

(様式第2号)

## 福祉サービス第三者評価結果報告書

事業者名 社会福祉法人 溪州会

評価実施期間 平成27年12月20日～平成28年7月1日

### 1 評価機関

名称	特定非営利活動法人 福祉21かごしま
所在地	鹿児島市真砂町54番15号

### 2 事業者情報

【平成27年12月末日現在】

事業所名称	はまかぜ園	
サービス種別	高齢者福祉施設（特別養護老人ホーム・短期入所施設）	
開設年月日	平成11年12月1日	
管理者氏名	肱岡 俊作	
設置主体	社会福祉法人 溪州会	
代表者	職名：理事長	氏名：濱田 國弘
経営主体	社会福祉法人 溪州会	
代表者	職名：理事長	氏名：濱田 國弘
第三者評価担当者	職名：施設長	氏名：肱岡 俊作
所在地	〒 899-1801 鹿児島県薩摩川内市西方町3111番地	
連絡先電話番号	0996-28-1010	
FAX番号	0996-28-1366	
ホームページアドレス	<a href="http://www.hamakazeen.com/">http://www.hamakazeen.com/</a>	
電子メールアドレス	<a href="mailto:hmkz1010@poem.ocn.ne.jp">hmkz1010@poem.ocn.ne.jp</a>	

#### 基本理念・運営方針

##### ■基本理念■

- ・利用者の人間の尊厳と基本的人権の尊重を重視したサービスを行います。
- ・高齢者の方々が住み慣れた地域で豊かな生活ができるためのお手伝いをすすめます。
- ・施設と在宅の総合的介護サービス提供を行い、地域の福祉センターとしての役割と機能を果たします。

##### ■運営方針■

- ・家族の心で介護する温もりに満ちた施設にいたします。
- ・明るく働き甲斐のある職場にいたします。
- ・心の通う地域福祉の充実を図ります。

【利用者の状況】 詳細は別紙にて

【職員の状況】

平成27年12月現在

職 種	勤務区分				※常勤換算	※基準職員数
	常勤(人)		非常勤(人)			
	専従	兼務	専従	兼務		
管理者	1				1.0	1
生活相談員	2				2	1
看護職員	4				4	3
介護職員	39		2		39.5	27
機能訓練 指導員	1				1	1

前年度採用・退職の状況	採用	常勤	2人	非常勤	0人
	退職	常勤	2人	非常勤	1人
○常勤職員の当該法人での平均勤務年数		・ 6.3年			
○直接処遇に当たる常勤職員の当該法人での平均勤務年数		・ 6.4年			
○常勤職員の平均年齢		・ 42歳			
○直接処遇に当たる常勤職員の平均年齢		・ 42歳			

※常勤換算数及び基準職員数は、当該職について、運営基準等で定められている場合のみ記入してください。

### 3 評価の総評

#### ◇特に評価の高い点

町民会の様々な協力を得て「介護のことなら何でも相談してください、地域貢献します」との地域との約束でスタートした経緯を踏まえ、地域との交流、地域の機関との連携、地域への貢献に積極的に取り組んでいる。また、様々な職場環境の改善と職員の資質向上に積極的に取り組むことで、その重要性を理解した現場の職員が意欲的にこれらの取組にあたっている。

福祉サービスの実施にあたっては、法人の基本理念に沿って、利用者一人一人の人格やプライバシー保護、権利の擁護を尊重しながら、それぞれのADLの状況や年齢、性別、メンタルの状況、思い等に細かに配慮した、エンパワメントの理念に基づく利用者本位の個別支援計画を策定している。計画の内容は、利用者及び家族に丁寧に説明し、可能な限りサービスの選択や自己決定の同意を得て、支援が開始されており、定期的な評価を繰り返しながら改善に向けた取り組みがなされている。

#### ◇改善を求められる点

理念や基本方針、中長期計画、事業計画、経営課題等の職員・利用者・地域への理解・周知度を把握し、継続的に高めていくための取組が望まれる。これらの取組の実施状況の把握・評価に向けた数値目標や具体的な成果等を設定する取組を期待したい。

### 4 第三者評価結果に対する事業者のコメント

このたび第三者評価を受審して、気づかせていただいたことの改善を施設全体で進めていかなければならないと感じている。

法人・施設の理念や方針等を職員や利用者・家族だけでなく、地域の多くの人にも理解してもらうために、誰もが納得できるような、客観的でわかりやすく示された論理が大事であるとともに、地域の周知状況を把握するための仕組みの構築に力を入れなければならない。また、中長期計画や事業計画の実施状況の評価に向けた数値目標や具体的な成果等の設定を行い、職員はもちろんのこと、家族や地域にも提示や説明を行い、理解度や周知度も定量的に把握できるような仕組みを構築していく必要がある。

今後とも、利用者や家族等の皆様、地域の皆様のご理解とご協力をいただきながら、地域の福祉センターとしての役割と機能を果たし、地域の皆様から今以上に”選ばれる施設”となるように努力します。ご指導ありがとうございました。

### 5 評価結果(別紙)

### 6 利用者調査の結果(別紙)

### 7 事業者の自己評価結果(別紙)